

## 大泉町教育委員会協議会会議録

- 1 日 時 令和3年7月26日（月）午前10時00分から11時22分まで
- 2 出席者  
柴崎教育長、福田委員、秩父委員、大塚委員
- 3 出席職員  
石川教育部長、千吉良教育管理課長、竹田教育指導課長、金井こども課長、  
村田生涯学習課長、後藤書記
- 4 傍聴人  
なし
- 5 議事、協議及び報告事項  
教育長報告 (1) 令和3年第5回大泉町議会臨時会について  
その他 (1) 教育委員会の点検評価報告書(令和2年度対象)(案)について

### 6 議事内容

柴崎教育長 これから教育委員会協議会を開会いたします。  
はじめに、日程第1 前回会議録の承認について、事前に配布させていただきました会議録について、何かご意見等ございますでしょうか。  
ないようですので、6月25日の会議録のご署名を、秩父委員さんと大塚委員さんに、7月8日の会議録のご署名を高倉委員さんと福田委員さんをお願いいたします。  
続きまして日程第2 教育長報告に移ります。  
(1) 令和3年第5回大泉町議会臨時会について、事務局より報告いたします。

石川部長 はい。

柴崎教育長 石川教育部長。

石川部長 それでは、令和3年第5回大泉町議会臨時会についてご報告いたします。別紙にて机上配布させていただきました資料をご覧ください。  
日程第1 会議録署名議員の指名につきましては、議席5番の澁木議員、6番の佐藤議員が指名されました。  
日程第2 会期の決定につきましては、令和3年7月20日、1日のみの開催となりました。  
日程第3 報告第2号 専決処分の報告（和解及び損害賠償の額を定めることについて）でございますが、町道に堆積していた土砂及び雑草の除去作業を行った際に所有地の一部分を損傷したことにつきまして、相手方と

和解が成立したことにより損害賠償金98,173円を支払うものでございます。  
なお、6月29日に専決処分を行っております。

日程第4 議案第31号 大泉町手数料条例の一部を改正する条例について  
でございますが、マイナンバーカードに関する条例の一部改正になります。  
今までは町で手数料を徴収しておりましたが、法改正により、再発行に関する  
手数料については、地方公共団体情報システム機構が徴収することになった  
ことによるものです。

日程第5 議案第32号 和解及び損害賠償の額を定めることについて、令  
和3年3月14日に、城之内公園駐車場において、公園内の高木が強風によ  
り倒れ、駐車中の車両が損傷したもので、東小泉在住の方と55万1,804円を  
賠償金として支払うことで合意したものでございます。

日程第6 議案第33号 工事請負契約（南小学校校舎長寿命化改修工事）  
の締結につきましては、条件付一般競争入札により、10億4,500万円で大泉  
町の本田建設株式会社と契約を結びました。

議案第34号 令和3年度大泉町（第3号）について、歳入歳出それぞれ  
741万2千円を追加し、予算総額を132億7,368万円とするものでござい  
ます。主なものといたしましては、議場を活用した結婚式をとり行うための費用一  
式、ひとり親家庭等生活支援事業費用、報告第2号・議案第32号に係る損  
害賠償費用の追加でございます。

柴崎教育長 報告が終わりました。ご質問等ございましたらお願いいたします。

秩父委員 議場を活用した結婚式とはどのようなものか。

千吉良課長 コロナの感染拡大の状況下または何らかの理由により結婚式を挙げるこ  
とができなかった人を対象に、議場を利用して結婚式を挙げてもらうと  
いった事業でございます。

柴崎教育長 他にございますか。

（なし）

ないようですので、日程第3 その他に移ります。

（1）教育委員会の点検評価報告書（令和2年度対象）（案）について、事務局  
よりお願いします。

千吉良課長 はい。

柴崎教育長 千吉良教育管理課長。

千吉良課長 教育委員会の点検評価報告書（令和2年度対象）（案）をご覧ください。  
まず、1ページにつきましては、点検評価報告書作成にあたっての法的根  
拠を記載させていただいております。  
続いて2ページ、今年度も学識経験者として石井克巳氏と金井充子氏にご意  
見をいただいております。  
また、評価の区分でございますが、記載のとおりABCの三段階の区分に  
分けて評価しております。なお、令和2年度につきましては、当初の目標  
設定後に新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、イベント等の制限も  
ございました。従いまして、未開催となっているものも多々ございます。

そういった事業につきましても、目標・目的の達成に向けて行った取組全体を加味して評価を行いました。

3 ページに、施策一覧を掲載してございます。

4 ページ以降の各施策の評価と取組や成果の総括につきましては、担当課長よりそれぞれ説明させていただきます。以上、概要説明とさせていただきます。

金井課長 それでは、こども課所管にかかる事業につきましてご説明申し上げます。4 ページをお願いいたします。

1 子育て支援の充実 ①育児支援、育児不安の解消、子育て環境の整備につきまして、取組や成果の総括について説明させていただきます。

地域子育て支援センター事業につきましては、親子の交流・情報交換・育児相談などを行うことにより、必要とする人に必要とする育児支援・子育て支援を実施することができました。

また、緊急一時保育事業につきましては、すべての利用希望者を受入れることができ、保護者の負担軽減を図ることができました。

子育て世代包括支援センター事業につきましては、6月に設置し事業を開始いたしました。こども課と健康づくり課が窓口となっており、保健・福祉等の関係機関と連携し、子育て世代の保護者に対して支援を行いました。

評価につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大によりまして、すべての事業で目標を下回りました。地域子育て支援センター事業におきましては、感染拡大防止の観点から利用者制限を行い事業を実施し、また、緊急一時保育事業においては、実施3園のうち2園が目標値を下回りました。子育て支援センター事業につきましては、初年度ということ、また設置が6月ということもあり、目標設定が難しかったところではございますが、目標の約半分という結果でした。しかしながら、利用者につきましては、育児支援・育児不安の解消につなげることができ、保護者の負担軽減が図れたことから、事業内容としては目標は概ね達成しているということで、評価はBとさせていただきます。

今後の対応につきましては、育児の悩みや負担により児童虐待につながる懸念もあることから、あらゆる機会を通じて事業の周知を行い、利用者が増加するように取り組むといたしました。学識経験者の意見につきましては記載のとおりでございます。

続きまして6ページ、②児童虐待の未然防止及び早期発見・再発防止につきまして、児童虐待防止啓発活動として、一部内容を変更しましたが、予定通り10回実施いたしました。

関係機関との連携による支援や見守りにつきましては、代表者会議については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としましたが、実務者会議については当初の予定通り、書面会議を含む4回実施、個別ケース検討

会議については11回実施し、支援方法の検討や情報共有をすることができました。以上のことから、目標以上の成果が達成されていると考え、評価につきましてはAといたしました。

今後の対応につきましては、児童虐待の報道が後を絶たない状況であることから、まず児童虐待を起こさないための啓発活動の充実を図るとともに、また関係機関との連携を図り早急に対応してまいります。さらに、要保護世帯に対し、より専門的な支援を行うための子ども家庭総合支援拠点の設置に向け取り組んでまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。続きまして7ページ③学童保育の充実でございます。取組内容といたしまして、学童保育及び学習サポートの実施状況でございますが、学童保育については、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して通常どおり実施し、保護者の負担軽減を図りました。また、登録者数も目標値を上回ることができました。

学習サポートについては、町内4児童館で合計578回実施いたしました。長期休業中の選択式給食の提供につきましては、令和2年の春休みから実施し、延べ5,437食を提供いたしました。

学童保育の時間延長につきましては、人員の確保ができず実施できませんでしたが、令和3年の春休みにおいて、朝の1時間延長を試行的に実施いたしました。

評価としましては、臨時休校中も学童保育の実施により保護者の負担軽減を図れたこと、また登録者数も指標を上回ることができたため、目標以上の成果を達成しているものと考え、Aといたしました。

今後の対応といたしましては、学童保育の開設時間の延長については、保護者の負担軽減を図るということから、今年度7月1日から時間延長を実施しております。

また、学習サポートにつきましては、今後も継続して実施してまいります。ただし、児童館により実施回数のばらつきがあるため、それぞれの児童館において、実施回数の平準化を図るよう努めてまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

続きまして、10ページ 2就学前教育と保育の充実 ②認定こども園、幼稚園、保育園への補助金等の交付でございますが、補助金の交付状況につきましては表の通りでございます。合計で2,780万5,930円交付しております。指標の新規事業につきましては、2施設で予定しておりましたが、令和元年度に前倒しして事業を開始したことにより、令和2年度の実績は0でございました。また、低年齢児の受入れに対しては、保育士を基準より多く配置する低年齢児保育事業費補助金を始め、園の安定した運営や処遇改善等を図ってまいりました。

評価としましては、新たな事業を開始した施設がありませんでしたので、C

といたしました。

今後の対応につきましては、町内のどこの園に入園しても同様の処遇が受けられるように、補助事業の未実施の園に対し実施に向けて働きかけを行ってまいります。

続きまして、③子どものための子育て支援、教育・保育サービスの推進ということで、施設型給付費の支給状況につきましては、記載のとおり合計で9億6,697万777円支給をしております。

利用者数につきましては、令和3年3月1日現在で、合計で1,071人の児童を受け入れ、保護者の経済的負担の軽減を図っております。

続きまして、施設等利用費の支給状況ということで、幼稚園の預かり保育事業、認可外保育事業が、それぞれ300万400円、3,634万9,643円となっております。利用者数につきましては、預かり保育が年間延べ709件、認可外保育が年間延べ1,030件、新制度未移行幼稚園が年間延べ12件、合わせて1,751件の利用があり保護者の負担軽減を図ることができました。

評価でございますが、認可施設につきましては11施設、認可外施設につきましては1施設増え、5施設が町内に設置されており、指標の施設数を上回ったことから、評価はAといたしました。

今後の対応につきましては、保護者の状況に応じた利用ができるよう、継続して必要な援助を行うとともに保護者の負担軽減を図ってまいります。

学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

以上で、こども課所管の説明とさせていただきます。

- 柴崎教育長 こども課関係につきまして質問等ございましたらお願いします。
- 秩父委員 資料11ページの表中「広域等」とはどのような内容か。
- 金井課長 大泉町在住の保護者が、勤務先に近い町外の保育園に預けることが可能になる広域保育を行っている施設です。
- 秩父委員 資料4ページ、評価の基準について、子育て支援の充実に関して、センター等の利用者の増加が必ずしも充実につながるわけではなく、支援が進めば利用者も減るといった考えもあるかと思いますが、評価については、指標のみを基準として評価するのでしょうか。
- 金井課長 指標だけでなく、新型コロナウイルスの影響も踏まえて、実施内容を考慮して評価しました。
- 柴崎教育長 ほかにございますか。
- (なし)
- 柴崎教育長 続きまして竹田教育指導課長お願いいたします。
- 竹田課長 9ページをお願いいたします。2就学前教育と保育の充実 ①認定こども園、幼稚園、保育園、小学校による連携でございます。
- 情報交換会議を年3回計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、2回の実施となりました。そのような状況ではございましたが、例年夏休み中心に行う指導主事と教育支援担当教師による各園への訪問は、

子どもたちの状況をしっかりと把握できるよう丁寧に実施いたしました。その結果、園児の小学校への就学指導については円滑に進めることができました。2月に実施の情報交換会でも、各園、各学校での新型コロナウイルス感染防止対策についての具体的な取組を確認し合うことにより、感染防止対策の強化につなげることができました。

指標である情報交換会議の実施は1回のみでありましたが、概ね目標については達成できたと考え、Bといたしました。

今後も、幼児教育から小学校への切れ目のない支援を行ってまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

続きまして13ページ 3教育環境の充実 ①学力向上対策の充実でございます。取組や成果の総括につきましては、全国学力・学習状況調査は中止となったことにより、標準学力検査の分析結果を踏まえた授業改善、また、はばたく群馬の指導プラン推進校及び町の授業改善実践校の公開授業を南小学校において行いました。また、各学校の学力向上研修会及び資質向上研修会の実施により、教師の指導力向上や専門性の向上につなげ、児童生徒の学力向上に努めてまいりました。

指標につきましては、全国学力・学習状況調査が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、実績及び評価については未記入としています。

今後も、学校訪問での指導主事からの指導・助言や、校長・教頭による授業指導、教職員研修の充実により、授業改善を図るとともに、児童生徒の学力向上に継続して取り組んでまいります。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

続きまして15ページ②小中連携の推進でございます。新型コロナウイルス感染症により、実施が難しい取組もありましたが、代替として、入学説明会での部活動紹介や、部活動についてのアンケートの実施等、小学校から中学校への円滑な進学に向けた取組を行いました。

評価につきましては、学校評価アンケートにおいて、学校生活は楽しいと回答している中学1年生は91%という結果により、A評価といたしました。今後も小中学校の相互連携・情報共有を通して、諸問題の速やかな解決、またスムーズな進学を推進してまいります。点検評価委員の意見については記載のとおりでございます。

続いて17ページ③いじめ防止対策の推進でございます。取組内容については児童生徒主体のいじめ防止活動、SOSの出し方に関する教育の実施、また令和2年度新規の取組として、スクールロイヤーと連携した取組を実施いたしました。

実績・評価につきましては、全国学力・学習状況調査アンケート結果が中止

となったことにより、ともに未記入としております。

いじめ問題については、学校生活でのトラブルの他、SNSに関連するものもあり、今後も児童生徒主体のいじめ防止活動が重要と考えております。また、スクールカウンセラー等との積極的な情報交換、スクールロイヤーとも連携し、組織的な取組を充実させ、いじめ問題の未然防止・早期発見・早期解決に取り組んでまいります。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

続いて19ページ④外国籍児童生徒に対する支援の充実でございます。取組や成果の総括として、一人一人の個別の指導計画により、日本語指導や学校生活への適応支援を丁寧に行いました。また、外国人子女教育コーディネーターの効果的活用、多言語サロンでの指導や保護者への支援を行うことができました。また、進学・入学説明会の開催など、必要な支援を行うことで、適切な進路選択や小学校への入学がスムーズになるなど成果がみられております。

評価につきましては、外国籍生徒の高校進学率が96%という実績により、Aといたしました。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。以上、教育指導課所管の説明とさせていただきます。

- 柴崎教育長 教育指導課関係につきまして質問等ございましたらお願いします。
- 福田委員 報告書全体を通して、過去の実績を載せている施策もありますが、15ページの「小中の連携」の指標、「学校生活は楽しい」と回答している中学1年生の割合についても、過去2年間の値を載せた方が良いのではないかと。
- 竹田課長 昨年度とは、基本目標達成のための取組内容が異なるので、過去数年間の比較を掲載する必要はないと考えます。
- 福田委員 13ページ、小中連携の推進においては、アンケート結果を分析し、部活動体験等の具体策の実施により、小学校から中学校への円滑な接続を推進していることがわかるが、学力向上対策の充実においても、学力調査等の分析を踏まえた授業改善ということで、調査結果を基に、どのような課題があり、それに対して何をやったかという具体的な取組と成果が示されるとなると良いのではないのでしょうか。記載されているような取組内容では、弱いと感じるため、学力向上について、何か「核」となるような取組があるとよいと思います。
- 竹田課長 貴重なご意見ありがとうございます。ご意見として承らせていただきます。
- 福田委員 スクールロイヤーと連携した取組について、スクールロイヤーの活用として、「学校の先生を守る」、「現場の悩みや問題に対する相談相手となる」という、教員を授業に専念させるための工夫も必要ではないかと考えますがいかがでしょうか。
- 竹田課長 報告書では、いじめ防止事業での活用ということで、スクールロイヤーと連携した取組を掲載しましたが、児童生徒に対する活用のほかにも、現在学校

では様々な問題に対して、スクールロイヤーの意見を聞いたりアドバイスを求めたりということを行っています。先生方が心も体も健康で、児童生徒への指導に力が注げるよう、今後もスクールロイヤーを活用していきます。

大塚委員 13ページ、学力向上対策の充実における今後の対応について、管理職からの働きかけによる改善と読み取れますが、現場をよく知っている一般の教員からの意見を吸い上げていくのが重要と考えますがいかがでしょうか。

竹田課長 校長・教頭による授業参観・教員との面談により、現状を把握するとともに、何が必要かをしっかりと聞き取った上で、どのようにしたら学力向上につながっていくかということを中心に考え取り組んでいきます。

柴崎教育長 ほかにございますか。

(なし)

柴崎教育長 続きまして千吉良教育管理課長お願いいたします。

千吉良課長 資料20ページ、⑤学校施設・設備の整備でございます。年度当初予算化しました24件の施設整備工事を進め、また、学校施設の個別施設計画の進捗管理につきまして、南小学校校舎長寿命化改修工事に向けた設計委託を終了し、令和3年度からの改修工事に進むことができました。

体育館へのエアコン設置に係る調査研究につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現地調査については実施せず、先進事例の情報収集のみ実施いたしました。

危険性が高いと認められる樹木の伐採につきましては、当初の想定以上に学校敷地内の樹木については高木が目立ち、また桜の木についてはクビアカツヤカミキリムシの被害を受け、枝の強剪定あるいは伐採する事例もありました。

指標に掲げております施設の整備件数につきましては、小学校20件、中学校2件の計22件となりました。

なお、北、西小学校への校内LAN整備工事2件をICT環境整備推進事業として実施し、南小学校理科室流し台改修工事1件を南小学校校舎長寿命化改修工事と併せて実施することとしたため、当初計画件数から3件減となりました。また、北小学校校庭スプリンクラー更新工事が新たに追加となり1件増となったため、計2件減の22件となっています。全体的に予定した工事につきましては、順調に完了することができました。

ただ、体育館へのエアコン設置に係る調査研究が実施できなかったこと、樹木への対応を引き続き実施していく必要があるという点から、評価につきましてはBといたしました。

今後は、南小学校の長寿命化改修工事について進捗管理を行い、体育館エアコンの費用対効果を含めた調査研究を行い、危険樹木についても現地調査を行い、現況に応じて対応していきます。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。



続きまして、22ページ⑥ICT環境の充実でございます。

指標のLAN整備率につきましては、100%を達成することができ、評価はAといたしました。

取組内容につきましては、北、西小学校への校内LAN整備、中学校教職員用パソコンの更新でございますが、リース期間満了に伴い、新たに5年間更新いたしました。管理職と養護教諭用のプリンターを増設し、利便性の向上を図りました。

当初GIGAスクール構想については、調査研究の段階でございましたが、急速に進み、県内35市町村すべてにおいて1人1台情報端末配備を行うということを受けまして、本町でも1人1台端末情報端末配備、普通教室・特別教室への無線LAN整備、情報端末保管庫の設置等を実施いたしました。

プログラミング教育に係る系統的なカリキュラムの作成でございますが、研究班の編成、学習指導案の作成に取り組み、研究員が授業実践を行い、学校間での情報共有を進め、授業の推進に役立てることができました。

今後の対応につきましては、ハード面の整備は整いましたので、これからの利活用が重要であると考えます。研修を通しての指導力向上を図るとともに、効果的・積極的に活用を行い、児童生徒のICT活用能力の向上に取り組んでまいります。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

以上、説明とさせていただきます。

- 柴崎教育長 教育管理課関係につきまして質問等ございましたらお願いします。
- 福田委員 ICT関連の業務について、すべてを教員に委ねていると、教員が業務に圧迫されて大変になってしまうのではないのでしょうか。ICTの専門的な人材が必要なのではないかと考えますが、いかがでしょうか。
- 竹田課長 現在、DX推進スタッフというICTに詳しい人材を、小学校1名、中学校1名、東部教育事務所との連携により配置し、教師へのサポートや、児童生徒への支援などを行い、各学校でのICT活用の充実を図っています。今後も、可能であれば人材を増やしていきたいと考えています。
- 大塚委員 町教育研究所のプログラミング教育研究班について、DX推進スタッフは関わっているのでしょうか。構成メンバーはどのような人で、指導者はどのような人材なのでしょうか。
- 竹田課長 報告書に記載のプログラミング教育研究班の取組は、令和2年度の取組ですので、DX推進スタッフは関わっていません。DX推進スタッフは令和3年度からの配置となっております。プログラミング教育研究班は、各学校から1名ずつ選出された研修員により構成され、プログラミング教育の研究、学習指導案の作成、授業の実践を行いました。指導助言者としては、町教委の指導主事とICTの活用に詳しい教員をあてています。
- 柴崎教育長 ほかにございますか。
- (なし)
- 続いて村田生涯学習課長お願いします。

村田課長

24ページ、4生涯学習の推進①住民の生活課題や学習意欲に応える幅広い講座の開催でございます。

取組や成果の総括ですが、家庭教育学級につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、運動不足や不安・ストレスを感じている人が多いことから、受講者の体や心が安まるような講座を開催いたしました。また、趣味講座につきましては、親子で楽しめるハロウィンランタン作りや、季節を感じられる寄せ植え講座を開催いたしました。しかし、一部の講座につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。

また、高齢者教室につきましては、開催方法を模索しましたが、感染リスクの高い高齢者ということで中止を決定いたしました。

指標でございますが、各種講座の参加率は目標を上回ったわけですが、高齢者教室については未実施ということで、全体的な評価としてはBといたしました。

今後の対応につきましては、引き続き町民のニーズや生活課題に応じた講座を開催してまいります。また、高齢者教室につきましては、今まで町内4地区で開催しておりましたが、今年度は8地区に細分化し開催することとしています。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

続きまして26ページ、②既存の各種団体・サークルの活性化の支援でございます。

取組や成果の総括でございますが、趣味講座においては、お菓子同好会会員・陶芸協議会会員を講師として講座を企画いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。

コロナの影響を受け、公民館が休館になったり、サークル活動ができない状況が続きましたが、サークル活動を身近なものとして認識してもらうために、公民館広報紙「和」で年1回、サークル一覧の掲載や毎月ひとつのサークルを紹介いたしました。

指標についてでございますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、サークルと連携した講座が実施できなかったことにより、未記入としております。

今後の対応でございますが、サークル会員が学んだ成果を地域で活かすことができる機会として、サークルと連携した魅力的な講座を開催し、また、生涯にわたった学びや活動の基礎となるサークル活動の周知を図るため、公民館広報紙等で紹介し、継続的なサークル活動の支援を行ってまいります。

学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

27ページ、③子ども読書活動の推進でございます。

取組や成果の総括でございますが、親子参加型の講座を2講座開催いたしました。1講座は、「聞かせ屋けいたろう絵本ライブ 絵本がもっと楽しくな

る」で、子どもに合った本の選定の仕方や、ウクレレを演奏しながら、本の内容を伝えていくという内容で、もう1講座は、「読書記録ノートをつくろう」で、参加者が思い思いの読書記録ノートを作成いたしました。

また、子ども用の図書購入のリクエストを実施いたしましたが、リクエストはございませんでした。図書館につきましては、4月1日から6月1日、12月26日から令和3年3月1日までは休館となりました。

指標につきましては、親子参加型の講座の参加率、小中学生の貸出冊数ともに指標を下回ったことから、評価はCといたしました。

今後の対応につきましては、親子参加型の講座については、子どもが興味をもつものや、親が子どもを参加させたいと思うような講座を企画してまいります。また、子ども用図書の購入リクエストにつきましては、選書カタログの設置及びとしょかんだよりやホームページで積極的にPRし、リクエスト数の増加を図ってまいりたいと考えております。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

29ページ、④町立図書館の指定管理者制度導入に向けた取組でございます。取組や成果の総括でございますが、図書館ビジョンについては、図書館ビジョン（素案）のパブリックコメントを実施し、頂いたご意見を参考に素案を一部修正いたしました。その後、図書館協議会で審議し、令和3年3月に図書館ビジョンの策定が完了いたしました。

指定管理者運營業務仕様書及び指定管理者募集要項の作成につきましては、図書館の施設・設備の改修・整備を令和3年度に完了した後に導入するとしてきたところでございますが、新型コロナウイルス感染症等により、本町の財政状況に大きな影響が及んでいることから、施設・設備の改修・整備完了時期を令和3年度から令和4年度以降へと変更をいたしました。そのため、指定管理者制度の導入が1年遅れるということで、仕様書及び募集要項の作成も延期したところでございます。

また、指定管理者制度導入にあたって必要となる条例改正につきましても、改正を延期したものでございます。

指標につきましては、指定管理者運營業務仕様書、募集要項の作成については未作成ということで、評価はCといたしました。今後の対応につきましては、図書館ビジョンに基づき更なる利用者サービスの向上を図るために民間活力の導入を進めることから、導入の延期に伴い未作成であった指定管理者運營業務仕様書と指定管理者募集要項の作成に取り組むものでございます。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

続きまして30ページ、5 青少年育成の推進 ①放課後子ども教室の充実でございます。

取組や成果の総括でございますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月から10月、令和3年1月から3月は中止といたしました。

11月・12月は実施したわけですが、運営スタッフと児童の密を避けるため、各小学校の体育館を会場とし、月1回の活動といたしました。南小・西小放課後子ども教室の新規開設につきましては、運営スタッフが南小17人、西小21人集まり、11月に事業を開始することができました。また、4学校区放課後子ども教室の持続可能な運営体制の整備ということで、ホームページ等で運営スタッフの募集を行ったところ、新たに41人の方に運営スタッフとして登録していただきました。申込み状況につきましては、記載のとおりで、全体の出席率は97.3%でございました。指標につきましては、目標どおり南小・西小で新規開設ができたこと、また出席率が指標を上回ったということで、評価をAといたしました。

今後の対応といたしまして、参加児童が興味をもって取り組み、運営スタッフと触れ合いながら楽しくのびのびと活動でき、充実感を得られる内容の行事を企画し、また、安定して実施できるように、事業を支えるスタッフの募集を継続して行ってまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

32ページ、②インターネットの適正利用についての周知啓発でございます。取組と成果の総括でございますが、セーフネット標語「おぜのかみさま」を活用した子どもへの周知啓発ということで、町内の全児童生徒にクリアファイルの配布、町内の児童館で行っている人権啓発映画会に合わせてアニメーションを上映いたしました。各団体や青少年に関わる大人への周知啓発という部分につきましては、青少年健全育成運動推進会議において意見交換を企画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議を中止といたしました。

指標でございますが、インターネット等の適正利用に関する啓発事業回数が3回ということで、予定どおりに実施できなかったため、Cといたしました。今後の対応でございますが、各種機関・団体と連携し、「おぜのかみさま」を活用した啓発事業を実施するとともに、青少年が加害者にも被害者にもならないよう、インターネットやSNSの正しい利用方法について周知啓発を行ってまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

33ページ、6人権尊重の推進 ①人権課題に対する学習機会の提供でございます。

取組や成果の総括でございますが、町ぐるみ人権教育推進大会と、同時開催している人権啓発作品展については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。人権教育指導者養成講座につきましても、青少年健全育成講演会との合同講座として実施予定でございましたが、こちらについても新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。

また、人権啓発映画会につきましては児童館と連携して行っておりますが、

北児童館を除いた3児童館で実施することができました。

町ぐるみ人権教育推進大会や人権啓発作品展が実施できなかったことから、人権啓発資料や法務大臣表彰ポスター部門優秀賞受賞ポスターをはじめ、人権に関するパンフレットなどの展示を行い、人権課題の周知啓発を行ったところでございます。

実績・評価につきましては、大会等実施できなかったことから、未記入といたしました。

今後の対応につきましては、様々な人権問題の解決に向けて町民の人権意識を高め、すべての町民が自らの課題として人権問題に取り組めるよう、人権教育・啓発を粘り強く取り組んでまいります。

町ぐるみ人権教育推進大会において、障害者に対する人権侵害等をテーマとして、人権に関する理解を深めてもらうことを目的に講演会を開催する予定でございます。

学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

続きまして34ページ、②人権啓発地区別事業の推進でございます。

取組や成果の総括でございますが、地域における人権に対しての意識を高めるため、22の地域公民館ごとに人権啓発事業の企画・運営を依頼していたところでございますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、16の地域公民館が事業を中止することとなりました。しかしながら、6つの地域公民館では、健康体操教室等の実施に併せて、人権侵害等についての周知啓発を行っていただきました。

また、事業の際に配布する人権啓発パンフレットにつきましては、内容を精査しながら最新の情報を掲載した複数のパンフレットを独自に作成し、会議等での活用を図りました。

指標につきましては、事業実施数、参加者数とも目標値に至らなかったことから、Cといたしました。

今後の対応につきましては、人権啓発地区別事業においては、すべての人の人権を守り、あらゆる差別をなくすための取組や事業を主体的に企画・運営できるように支援をしてまいります。また、人権に関する新しい情報を取り入れたパンフレットを作成し、地域の事業において配布するなど周知啓発に取り組んでまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

続きまして、35ページ、7スポーツ・芸術文化の振興 ①スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の提供でございます。

取組や成果の総括でございますが、スポーツ・レクリエーション祭、レクリエーションスポーツ体験教室、町民体育祭につきましては、すべて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。

大泉歴史ウォーキングにつきましては、11月に開催することができました。解説を行うことで、参加者には町の歴史文化の再発見と、健康増進を図っていただくことができました。

指標につきましては、イベントの参加者数ということですが、昨年度は、歴史ウォーキングの参加者数のみということで、評価はCといたしました。今後の対応といたしまして、スポーツ大会等については、ニューノーマルに対応した開催方法の検討を行い、各種団体と連携しながら開催をしていきたいと考えています。大泉歴史ウォーキングについては、より多くの方が参加できるよう実施コースや内容を工夫し実施してまいります。学識経験者の意見は記載のとおりでございます。

37ページ、②文化むら施設・設備の整備でございます。

取組や成果の総括につきましては、昨年度文化むらでは、外灯LED化工事、非常用発電機蓄電池交換工事、大ホール棟吸収冷温水器1号機真空漏れ修繕、大ホール棟ピアノ庫エアコン修繕を実施いたしました。

昨年度は文化むらにおきましても、コロナのため休館や利用制限を行いました。

指標につきましては、貸出し施設の稼働率ということで、指標を下回っていることからC評価といたしました。

今後の対応でございますが、大泉町スポーツ文化振興事業団と協議をしながら、改修等の優先順位を定め、計画的に工事を進めるとともに、必要に応じた修繕も行いながら、施設稼働率向上に向け安全かつ利用しやすい施設整備に取り組んでまいります。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

38ページ、③芸術文化の振興でございます。

取組や成果の総括でございますが、対象の2事業につきまして事業評価を行いました。両事業ともコロナ禍のため、チケット販売数を客席数の半数にしたの開催となりました。お客様の「良かった」という声や公演開催に対する感謝の意見等が多数あり、お客様満足度は高かったが採算性に課題があるという事業評価でございました。

指標でございますが、参加者アンケートの「良かった」「大変良かった」の割合ということでございまして、指標の数値を上回ったことからA評価といたしました。

今後の対応につきましては、事業評価の結果を踏まえ、大泉町スポーツ文化振興事業団と連携・協議し、より満足度の高い事業を実施するよう促してまいります。また、課題である採算性については、国や県の補助金を積極的に活用することで、採算性の改善を図ってまいりたいと考えております。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

続きまして39ページ、8文化財の保存と活用 ①町の郷土芸能や文化財の周知及び活動機会の提供でございます。

取組や成果の総括でございますが、昨年度は、大泉かるた原画展と伝統芸能まつりが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため、戦後75周年特別企画展のみアンケートを実施いたしました。

また、遺跡の委託整理事業といたしまして、仙石専光寺付近遺跡については5年間をかけて実施しているわけですが、成果品の中から新規資料55点を抽出して文化むら埋蔵文化財展示室に展示公開いたしました。

戦後75周年特別企画展には560人の方に来場いただきました。

指標でございますが、参加者アンケートの割合が目標値を大きく上回ったことから、評価はAといたしました。

今後の対応といたしましては、遺跡の整理作業委託事業については、整理された新たな埋蔵文化財資料の展示公開を通じ、町の歴史・文化財に触れる機会を提供してまいります。また、郷土芸能や文化財保護に関する保存・伝承のため、広報おおいずみ・ホームページを活用し、資料の提供を呼びかけ、資料収集を行ってまいります。学識経験者の意見については記載のとおりでございます。

以上、よろしく願いいたします。

柴崎教育長 報告が終わりました。ご意見・ご質問等ございましたらお願いいたします。

(なし)

全体を通してご意見等ございましたらお願いいたします。

福田委員 文言について、8ページ学識経験者の意見欄の「学童」を「学童保育」に修正してはいかがか。

金井課長 修正いたします。

柴崎教育長 他にはいかがでしょうか。

(なし)

その他としまして、委員さんから何かございますでしょうか。

福田委員 中体連とコロナの関係において、感染等起きていませんか。

竹田課長 報告は受けておりません。邑楽郡中体連については、学校が状況を取りまとめているところではございますが、3校で計87名の生徒が県大会への出場を決めていると聞いております。

柴崎教育長 ほかに委員の皆さんからございますか。

(なし)

事務局からはありますか。

(なし)

それでは、以上で教育委員会協議会を閉会いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和3年8月17日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員